

ふたつの歴史が、ひとつになる。

「第1回 井月俳句大会」はじまります。

井月さんも、
まつり好きも、
俳句好きも、
観て、聴いて、
詠んで、学んで、
多彩な選者に、映画・演奏会を迎え入れ、
メインイベントとして生まれ変わります。

信州伊那の35年と、
東京の13年。ふたつの
俳句大会がひとつになって、

「千両千両！ 井月さんまつり」の

メインイベントとして生まれ変わります。

多彩な選者に、映画・演奏会を迎え入れ、

詠んで、学んで、

観て、聴いて、

俳句好きも、

まつり好きも、

井月さんも、



Start!

信州伊那

千両

千両

第1回

井月さんまつり
井月俳句大会

2027年

3月6日(土) - 7日(日)

伊那市創造館 3階講堂

長野県伊那市荒井3520 Tel: 0265-72-6220

主催：一般社団法人井上井月顕彰会

共催：伊那市/伊那市教育委員会/井月俳句大会実行委員会

後援：上伊那教育会/長野県俳人協会/角川『俳句』/信濃毎日新聞社/中日新聞社/

長野日報社/伊那市有線放送農業協同組合/信州・市民新聞グループ/

みず・俳句会/伊那食品工業株式会社/株式会社FRACORA

応募用紙
は裏側
です

何組でも投句可(本紙をコピーしてください)

2句一組 1,000円

2句一組 1,000円

出 欠

支私方法

☐ 3月6日 俳句大会(事前投句)

☐ 郵送 現金書留／定額小為替

☐ 3月6日 懇親会

□ 振込 ☐ 持参 ☐

□ 3月7日 俳句大会(当日句)

*投句料のみ事前納付をお願いします。

④

①

ふりがな

 $\frac{1}{2} \quad 1 \quad 2$

--	--

► 応募先

右の住所を切り取って封筒に貼り、
応募用紙をお送りください

〒396-8617

長野県伊那市新田3050番地

伊那市役所生涯学習課

生涯學習文化振興係「井月俳句大會」

募集要項

事前投句

投句料

一般: **2句1組 1組:1,000円**
(テーマ自由、何組でも可、未発表の自作作品)

高校生：2句1組(一組まで) 無料

応募作品について、著作権及びこれから発生する権利は、すべて伊那市、井上井月顕彰会に帰属するものとします。入賞者・入賞者作品を伊那市の広報、井上井月顕彰会ホームページ等で公開する場合があります。

▶ 募集締切

2026年**12**月**10**日(木)必着

► 応募先

〒396-8617 長野県伊那市下新田3050番地
伊那市役所生涯学習課
生涯学習文化振興係 「井月俳句大会」
電話：0265-78-4111 (内線2723)
Mail: sgs@inacity.jp

▶ 支払方法

上の応募用紙を郵送で投句し、
投句料を下記のいずれかの方法にてお支払いください。

①郵送：定額小為替(宛名無記名)／現金書留

②振込み：ゆうちょ振込 記号11110番号242211

名義 シャ)イノウエセイゲツケンショウカイ

③持 参：伊那市役所3階生涯学習課

* 応募料金が確認できない場合は無効。

* 12月10日以降に到着したものについては選外になります。

* 伊那市ホームページからオンライン投句もできます。

▶ 募集時間

2027年3月7日(日)
11:00-12:00

* 投句料は当日お支払
ください。

当日句

第1回 井月俳句大会

35年続いた「信州伊那井月俳句大会」と、東京で13年を重ねた「井月忌の集い俳句大会」がひとつになり、「第1回 井月俳句大会」として生まれ変わります。多彩な選者を迎え、2日間にわたって開催します。1日目は、じっくり練って挑む「事前投句」。2日目は、その場のひらめきで楽しむ「当日句」。それぞれに、各賞の発表と表彰をご用意しています。1日目には、井月についての講演会も行います。事前にじっくり練るもよし、当日の思いのままに詠むもよし。どなた様もどうぞお気軽にご投句ください！

事前
投句

6日(土)

当日
句

7日(日)

事前句選者(予定敬称略)

相子智恵 澤	天野小石 天為 編集顧問	井上弘美 汀 主宰	小澤 實 澤 主宰	佐藤文子 信濃俳句通信 主宰	月野ぼぼな 海原 ニューヨーク在住	土肥あき子 絵空	西 彰 みすゞ 主宰	西村麒麟 麒麟 主宰	西村はる美 長野県俳人協会会長	藤田直子 秋麗 主宰	古田紀一 夏燼 主宰	宮坂静生 岳 主宰	矢崎すみ子 沖 蒼茫集同人	矢島 恵 岳 編集同人	山田真砂年 稲 主宰
--------	--------------	-----------	-----------	----------------	-------------------	----------	------------	------------	-----------------	------------	------------	-----------	---------------	-------------	------------

賞／井月俳句大賞、伊那市長賞、井上井月顕彰会賞、長野県俳人協会賞、角川「俳句」編集部賞、信濃毎日新聞社賞、中日新聞社賞、長野日報社賞、伊那市有線放送賞、信州・市民新聞グループ賞、高校生俳句大賞、かんてんばば賞、FRACORA賞



懇親会

1日目

6日(土)

大会終了後に開催いたします。
懇親会参加費：4,500円程度
* 当日お支払いください。

伊那市創造館探検



両日

6日(土)

7日(日)

会場は、1930年創建の旧上伊那図書館をリニューアルした「伊那市創造館」。井月展示室をはじめ、日本一美しいとされる石器群や戦時中の書物などを展示する、“伊那谷歴史の玉手箱”です！

両日も午前10時から開館。俳句大会とあわせて、レトロで魅力あふれる館内探検もお楽しみください。

演奏会

『放浪の歌の系譜をたどる 芭蕉、惟然、井月』

1日目

6日(土)

演奏：仲野麻紀 [サクソス奏者]

共演：水谷浩章 [コントラバス]

芭蕉は生涯を旅として発句し、惟然は師の死後、その句を「風羅念仏」として弔い歩いた。井月の生涯を新作した「井月風羅念仏」と共に歌う。



2日目

7日(日)

映画鑑賞

『上伊那の祭りと行事30選』

解説：北村皆雄 監督・井月顕彰会会長
伊那の郷土史家と共同で5年かけて制作した映像記録の決定版！60分の総集編を上映し、会場からの要望を受けて、各祭りの記録編を上映、監督が解説する。



井月の春の句

遅き日や碁盤の上の置き手紙
何処やらに鶴の声聞く霞かな
降るとまで人には見せて花曇
手元から日の暮れ行くや風
今日ばかり花も時雨れよ西行忌
蛙なく夜の浅みや貰ひ風呂
蝶に気のはぐれて杖の軽さかな
梅が香や葉して置く湖月抄
旅人の我も数なり花ざかり
柳から出て行く舟の早さかな

●井月は、幕末の越後（現在の新潟県長岡市）に生まれ、1887年に没するまでの約30年間に信州の伊那谷を放浪しながら多くの名句を詠んだ漂泊の俳人です。

●井月は無一物で欲がなく、俳諧一筋に生き、句を頼まれればその場で応じたといわれています。そんな井月の生き方や書の巧さは、現在でも多くの俳人らが注目しているとともに、井月同様に各地を放浪した種田山頭火が井月に傾倒し井月の墓を訪れています。芥川龍之介が井月の書を「入神」と讃えた逸話があるほどです。

●井月の命日「井月忌」が春の季語になりました。2022年2月刊行の「新版角川俳句大歳時記」に掲載されています。

漂泊の俳人・井月^{せいげつ}



スケジュール

1日目

3月6日(土)

10:00- 伊那市創造館探検

事前投句

13:00- 第1回 井月俳句大会

- ・講演 西村麒麟 [麒麟 主宰]
- ・事前募集句の各賞受賞発表と表彰

16:30- 演奏会

『放浪の歌の系譜をたどる
芭蕉、惟然、井月』

18:00-20:00 懇親会

2日目

3月7日(日)

10:00- 伊那市創造館探検

13:00- 映画鑑賞

『上伊那の祭りと行事30選』

当日句

14:30- 第1回 井月俳句大会

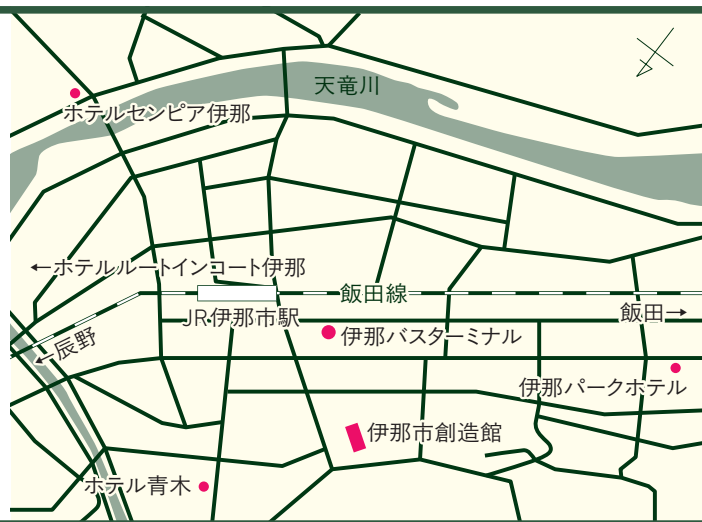
- ・講演 土肥あき子 [絵空]
- ・当日句の各賞受賞発表と表彰

16:00 閉会

宿泊のご案内

宿泊可能なホテルです。予約等は各自にて行ってください。

- ・ホテルセンピア伊那(7,200円～)
☎0265-77-1002
- ・ホテルルートインコート伊那(9,600円～)
☎0265-73-1006
- ・ホテル青木(4,300円～)
☎0265-72-2475
- ・伊那パークホテル(7,700円～)
☎0265-74-1789



*上記料金については変更となる場合がありますのでご了承ください

一般社団法人 井上井月顕彰会 Mail: info@seigetsu.org http://www.seigetsu.org

本部／長野県伊那市美篁10674番地矢島家別宅 Tel: 0265-98-9540

東京事務所／東京都新宿区新宿1-12-12 オスカカテリーナ3F Tel: 03-3352-2291 俳句問い合わせ先／大野田井蛙 Tel: 090-9386-7143